



平成27年2月13日

各 位

上場会社名 川辺株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉田 久和
 (コード番号 8123)
 問合せ先 執行役員経営管理統括本部管理本部長
 兼経理部長 五十川 幹雄
 電話 03-3352-7110

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月13日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	16,700 ^{百万円}	700 ^{百万円}	750 ^{百万円}	400 ^{百万円}	21円 89銭
今回発表予想(B)	16,150	280	320	380	20円 79銭
増減額(B-A)	550	420	430	20	
増減率(%)	3.3	60.0	57.3	5.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	16,720	508	536	298	16円 32銭

修正の理由

平成27年3月期 通期連結業績予想の売上高につきましては、平成26年3月の消費税駆け込み需要の反動と大雨・台風等の天候不順と秋口に入り、暖冬による冬物の販売不振の影響から、主要販売先である百貨店及び大手GMSの服飾雑貨販売が伸びず売上高は、当初の業績予想を若干下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、身の回り品事業において、上記の要因による売上の減少と円安の影響等による売上原価アップとなり売上総利益が減額となりました。一方販管費におきましては、フレグランス事業部の経費削減効果から減少の見込ですが、当初計画の利益額には及ばず業績予想を見直した結果、営業利益・経常利益は共に当初の業績予想を下回る見込みとなりました。

また、四半期純利益につきましては、平成26年10月24日発表の「固定資産の譲渡ならびに特別利益の計上に関するお知らせ」にて記載しました川辺大阪ビルの売却等により、特別利益3億44百万円、特別損失32百万円があり、四半期純利益は当初の業績予想を若干下回る見込みとなりました。

これらの状況を踏まえ、通期業績予想を上記のように変更いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上